

インターネットの様々なサービス

ここで勉強すること

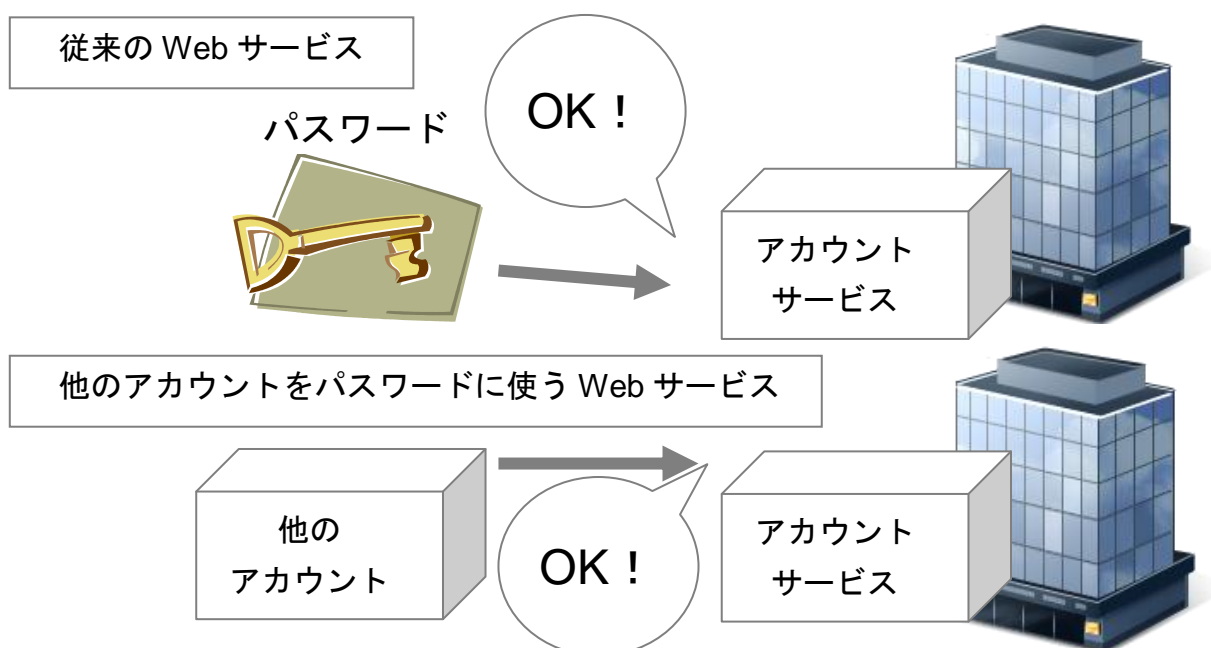
- インターネットの「サービス」とは
- ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)
- インターネットのサービスを使う上で気をつけるべきこと

インターネットの「サービス」とは

インターネットでは様々なサービスが提供されています。銀行などの公的なサービスの他、レストランなどのお店紹介、料理紹介など、様々なサービスがあります。

これらは主に、そのサービスを利用するための名前と、その名前を使うためのパスワードという情報をサービスに設定することで、利用可能になります。これを主にアカウントと呼び、アカウントを使うことで、いつどのパソコンからでもサービスが受けられるような仕組みを実現しています。

そのため、アカウントを使うためのパスワードは、他人に知られないようにする必要があります。たとえば、誕生日や住所、名前など、他人から推測されやすいものをパスワードに使うのは避けましょう（最近では、アカウント自体はパスワードを持たず、他のサービスのアカウントを使って利用者を認証するという種類のサービスもあります）。



ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)

最近のサービスには、サービスを利用している人が自由に文章を投稿したり、その投稿に返信をつけたり、利用者がサービス内に様々な文章や写真を投稿できるものもあります。

このように、掲載されている情報をもとにして使用者同士が会話したり、情報自体を掲載したり出来るサービスを、他のサービスと区別してソーシャル(=社会的な)ネットワーキングサービスと呼ぶこともあります。

ソーシャルネットワーキングサービスには様々なものがあり、料理など特定のテーマがあらかじめ用意されており、それに関係する情報を交換するものや、サービスとしては特にテーマを定めておらず、自由な交流の場として使えるサービスなど、様々なものがあります。

代表的な SNS

- Twitter
- Facebook
- mixi
- Google+
- COOKPAD

インターネットのサービスを使う上で気をつけるべきこと

通常のサービスの場合、アカウントのパスワードが他人に知られないように、気をつける必要があります。これが他人に知られてしまうと、全くの他人にアカウントが使われてしまうこともあります。

また、ソーシャルネットワーキングサービスの場合は、普通の社会と同じような問題も起こりえます。たとえば、口コミの中に、偽物の情報が流れたり、本人の勘違いによる誤った情報が紛れ込んだりすることがあります。投稿した情報は世界中の人が見る事が出来るため、ちょっとした言動により自分や他人が不利益を被ることもあります。自分や身の周りの人の情報を発信するときには、気をつけて使う必要があるでしょう。

そして、ソーシャルネットワーキングサービスでの交流は、表情や話し方など、言葉以外に様々な方法で感情が伝わる実社会と異なり、基本的に文字だけの交流になりますので、対面で話し合うより誤解を生みやすいこともあります。

このように、ソーシャルネットワーキングサービスで得られる情報を使う場合は、嘘や、間違いが含まれている可能性があるため、気をつけておきましょう。そして、自ら情報を発信する場合も、そのような情報を発信しないよう、気をつける必要があるでしょう。